

ASUKU ASK



7

2026

No.450

若者が自分らしく踏み出せる、温かな地域を共に

～社会的援護が必要な若者への伴走に向けて～



18歳、社会の荒波へ 「助けて」と言える大人がいない

親に頼れず、帰る家もないまま、18歳で社会の荒波に漕ぎ出さなければならない若者たちがいます。児童養護施設を巣立つ子どもや、虐待・貧困等で家庭の庇護を失い孤立する若者たちです。

一番の困難は、「助けて」と言える大人がそばにいないことです。行政の支援制度は公平性や画一性が求められる性質上、どうしても「構造的な隙間」が生じ、住まいや就労の壁を越えられず立ち往生する若者が少なくありません。

「困った時はお互いさま」 生活クラブの力が、今こそ 求められている

「困った時はお互いさま」。これまで食の安心やたすけあいを育んできた生活クラブの力が、今こそ求められています。私たちには、いのちの根源を支える「消費材（食・エネルギー・たすけあい・しごと）」があります。配送センターや、岡崎の「ひだまり館」など、社会とつながり踏み出すための場があります。何より、困難に寄り添う組合員がおおぜいいます。

昨年から多様な協同組合が連携し、研究会を重ねてきました。若者の生の声から痛感したのは、

彼らが必要としているのは無機質な管理ではなく、近くに「どうしたの？」と声をかけ、相談に乗ってくれる「親代わり」のような温かい関係性だということです。

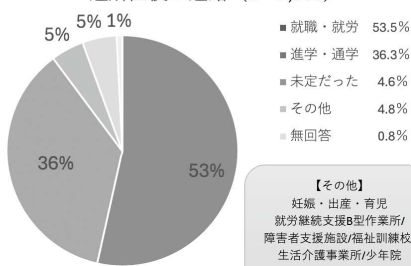
「愛知(東海)モデル」へ 新たな協同運動の挑戦

私たちは今、愛知県にある様々な協同組合間の連携でつくる「愛知(東海)モデル」の構築を目指しています。伴走者を支えるための資金の確保、就労・社会体験の機会づくり、そして安心できる居場所づくりが柱となります。

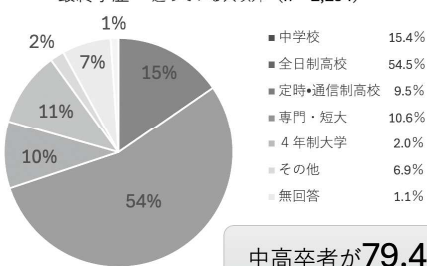
若者への関わりは、地域社会をより豊かに育む新しい協同運動です。四月より新たに「東海若者サポートネットワーク(仮)準備会」へ移行し、事業化へ動き出しました。皆さんの「放っておけない」という温かな思いとともに、新たな挑戦への歩みを一緒に進めていきましょう。

(専務理事 山田 晃久)

退所直後の進路 (n=2,980)



最終学歴 通っている人以外 (n=2,294)



中高卒者が79.4%

contents

P1 若者が自分らしく踏み出せる、温かな地域を共に

P2 社会的援護が必要な若者を地域で支える
「愛知(東海)モデル」のエコシステム

P3 「エコロ講座」でつながりづくり

P4 牛乳を予約して未来へつなげよう!
「省エネ断熱」学習会

参加申込
QR有

社会的援護が必要な若者を地域で支える「愛知(東海)モデル」

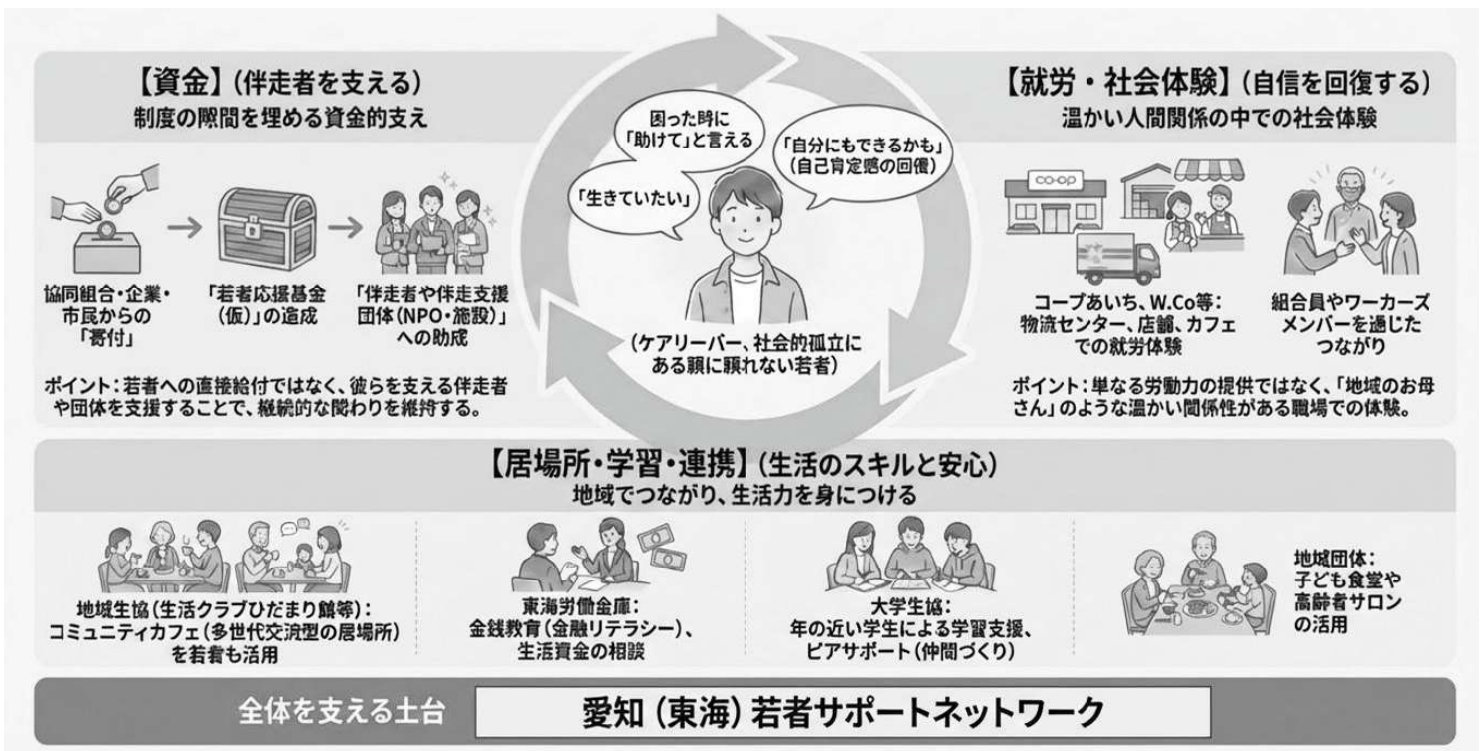


愛知(東海)若者サポートネットワークが目指すのは、孤立する若者を「点」ではなく「面」で支える地域のエコシステム(連携の仕組み)です。その中心にいるのは、ケアリーパー※や社会的孤立により、困っていても声をあげられない

い若者たちです。このモデルは、そうした若者が「生きていたい」という思いから、「助けて」と言える関係へ、そして「自分にもできるかも」という自己肯定感の回復へと歩みを進めるための、三つの柱で構成されています。この三つの

柱全体を支える土台が、「愛知(東海)若者サポートネットワーク」です。協同組合を核とした民間の連帯が、公的制度の届かない隙間を埋め、若者が地域社会とつながり直すための「愛知モデル」の構築を目指します。

※ケアリーパー：児童養護施設や里親などの社会的養護の施設の保護(ケア)から離れた(リーパー)子どもや若者



社会的養護が必要な子ども・若者支援に関する研究会の歩み

- 第1回 支援を行う団体からの報告
- 第2回 愛知県・名古屋市の担当者から行政施策の現状と課題のヒアリング
- 第3回 「首都圏若者サポートネットワーク」の実践事例を具体的に学ぶ
- 第4回 事業化に向け、各団体が組織の「リソース」を持ち寄る
- 第5回 自立援助ホーム職員や当事者・経験者から生の声を聞く
- 第6回 当事者の話を聞くとともに、実践に向けた「準備会」への意向の確認

【賛同・参加している団体】

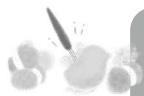
- ・日本福祉大学
- ・生活協同組合コープあいち
- ・生活クラブ生協愛知
- ・南医療生活協同組合
- ・東海労働金庫
- ・愛知ワーカーズ・コレクティブ連合会
- ほか

「エコロ講座」でつながりづくり

エコロ講座とは

エコロ講座は、エコロ共済を原資として「誰でも参加できる出会いの場づくり」の道具です。地域の組合員同士がつながる機会として活用し、講座を通じて「つながりあい」「たすけあえる」関係を構築することで「エコロ共済を使いあう関係」を広げていきましょう。

講座は、「ワーカーズ・コレクティブ講師の会リシェ」に所属する講師が担っています。運動、クラフト、暮らしと健康をテーマとする30種類の講座があり、実講座とオンライン講座があります。



本年度から新たに「フロアバレエ」「羊毛クラフト」「栄養学」「色彩心理(オンライン)」が加わりました！

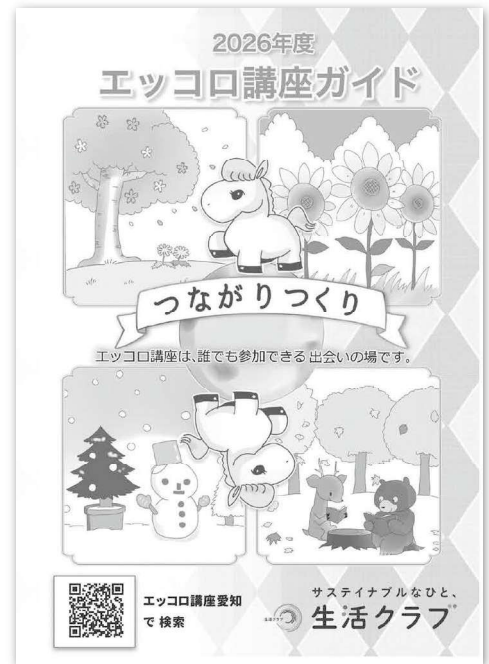


講座を開催するには・・・

エコロ共済加入者なら誰でも開催することができ、また、無料で講座に参加できます。

まずは、自分のブロックの経営委員会に連絡しましょう。ブロックニュースでの参加者募集などブロック委員が開催のお手伝いをしてくれます。詳細は「エコロ講座ガイド」をご覧ください。

WEB 版エコロ共済
ガイドはこちらから⇒



あなたも地域の組合員とつながることを目的に開催してみませんか？

4月に、ECOくらしの学校「PFASって何」の学習会に参加した▼組合員になったころ環境ホルモンが問題になっていた。子育て中の私は食物はもちろん、身の回りの物についても身体の健康を考えなくてはと思った。また、EUでは予防原則に基づく規制があることも教えてもらった。日本でも同じようにできないのか...と思ったことを思い出した。PFASとは水に溶ける有機フッ素化合物であり、それを使い続けた結果、地下水汚染、土壌汚染が問題になってきている▼私たちができることは例えば、撥水剤などにPFASが使われているので新しい物を買う時はよく見て買うといいと聞いた。暮らしの中には幅広い用途でPFASが使われていることを改めて知った▼次の世代へ大切な水、土地をきれいなまま残していきたい。そのためにも情報のアップデートが必要だと思った。

(監事 青山 木綿子)

花縁便

4月事業報告

組合員数	加入	脱退
10,769人	64人	-103人
出資金	1人当り出資金	
1,381,934 千円	128,325 円	
供給高	1人当り利用高	
267,970 千円	26,182 円	

▼共済加入件数

ハグくみ	CO・OP共済	エコロ共済
1,352 件	4,668 件	8,237 件

生活クラブでんき契約者

累計445件(4月)	
再エネ100%プラン	31件
時間帯別プラン	19件



生活クラブ
でんき

今月のリユース率

ビン	回収率(4月)
900mlびん	96.3%
500mlびん	65.7%
Rびん全体	66.3%



グリーン
システム
30th
Reuse & Recycle

消費委員会の



牛乳を予約して未来へつなげよう！



生活クラブの代表的な消費材の牛乳、みなさん飲んでますか？

予約のすすめ

気候危機や国際情勢などの影響で、乳牛を育てるのに必要な飼料や燃料の価格が高騰などの理

由から価格改定が行われました。できるだけ多くの方が毎日飲めるように、牛乳の予約価格は通常価格より上げ幅を抑えて取組んでいます。予約は生産者にとってはこれだけの人が牛乳を利用してこれだけの人が牛乳を利用してくれているという励みになり、私たちにとっては注文忘れがなく、お財布にも優しい、両者に嬉しい仕組みです。

牛乳ステーションの取組み開始

牛乳のみを配送する牛乳単独

便は利用低下により廃止となりました。物流の仕組みを見直し、牛乳を無理なく利用し続けるため牛乳ステーションの取組みが開始しました。「週1回の配達では牛乳が足りない」「週の前半/後半にも新鮮な牛乳が欲しい」そんな声に応えるためいつもの配達とは別に、配送センターで直接牛乳を受け取る新しい仕組みです。

ぜひ予約して、牛乳ステーションを利用して、私たちの牛乳を次世代につなげていきましょう！

(単協消費委員 ^{こだま} 樹神 結花)

環境連続講座 ECO^{くらし}の学校 開講中！

第4回「省エネ断熱」学習会

講師：相馬 祥^{さち} さん

生活クラブエネルギー事業
連合職員

日時：7月6日(月)

10:30～12:00

場所：名古屋センター(オンライン併用)

▶申込はこちらの二次元コードから



学校を「無香料」に！

オンライン署名にご協力ください

子どもたちが毎日過ごす教室の空気は、本当に安心できるものでしょうか。柔軟剤や合成洗剤などに含まれる香料で、頭痛や咳、アレルギー症状など体調を崩す人がいます。空気は自分で選ぶことができません。カナリア・ネットワーク全国が取り組む「学校を無香料に！」オンライン署名に、ぜひご協力ください。

※カナリア・ネットワーク全国とは

日用品に含まれる香料や消臭成分等による健康被害「香害」を受けている当事者を中心に、2021年に発足した団体です。



▲署名はこちらの二次元コードから

ブロックからのピックアップニュース

イベント情報はこちらから⇒



尾張名古屋ブロック

出資金チェック 生活クラブまるわかり

7月1日(木) 10:30～12:00
13:00～15:00

実はよく知らない「生協のしくみ」や「出資金の役割」みんなで話して、聞いて、体験してみませんか？

生活クラブの「食」はもちろん、でんき・共済・地域のつながりまで、「へえ！」が見つかる1日です。



西三河ブロック

一緒に作ろうランチ会！

毎月第3水曜日に、豊田センターで開催しています。

「みんなでわいわい楽しく作って、おいしく食べる」がコンセプトの会です。難しいことや堅苦しいことは一切ありません。

お一人での参加も、お友達同士でも大歓迎です。気になる方はお気軽にお申し込みください。



東三河ブロック

活動拠点の使用ルールを決定しました！

5月の経営委員会にて「ゆめのほべす(にこにこ)」の使用ルールを決定しました。

6月から拠点を使ったブロック企画やサークルの活動などを計画していきます！

